

高商連ニュース

大義なき解散 野党は共同を

特別決議

市民と野党の共同で 衆議院選挙での勝利をめざそう

昨年夏の参議院選挙では、全ての1人区の選挙区で市民と野党の共同候補が実現し、11選挙区で勝利する結果を作り出しました。高知県では自民党候補に7000票差まで追い上げ、高知市など7市町では共同候補の得票が上回りました。市民と野党が力を合わせれば新しい政治をひらくことができるのが具体的な結果を持って証明されました。

市民と野党が本気で共闘する、共同候補の擁立なしに次期衆院選挙で勝利することはできません。戦争法廃止、立憲主義回復、安倍暴走政権打倒の大義に立って、全ての立憲野党が真摯に話し合い、すでに立候補を表明している予定候補者、準備を進めてきた予定候補者を降ろすことも含め、高知1区、2区をはじめ全小選挙区での共同候補を早急に擁立するように求めます。

私たちは、高知憲法アクションの政策を支持し、共同候補の勝利のため奮闘します。

2017年5月28日

高知県商工団体連合会第49回定期総会

民進党 殿

民進党高知県総支部連合会 殿

日本共産党中央委員会 殿

日本共産党高知県委員会 殿

あらためて、衆議院選挙での 野党共同候補の擁立を求めます

2017年9月21日

高知県商工団体連合会 三役会

私たちは左記のように、定期総会において野党共同候補の擁立を求める特別決議を採択しました。

自民党は、9条改憲を選挙公約に盛り込み、戦争する国づくりをさらに推進しようとしています。さらに、所信表明演説も行わず解散しようとしています。森友・加計学園疑惑隠しであり、野党の国会召集の求めにも応じず、冒頭解散という、憲法を無視した暴挙に出ようとしています。

安倍自民党暴走政治に対し、今や野党が共同して戦うしか勝利することはできません。

高知1区、2区は共に大臣経験者で、野党が統一しても勝利は容易ではない選挙区です。ましてや、民進党、共産党の候補者がそれぞれ闘っては絶対に勝利することはできません。

改憲の発議をさせないためにも、今回の選挙は大変重要です。私たちは、高知憲法アクションの政策で共同する野党候補の一本化をあらためて求めます。

貴党が歴史的な大義に立って、共同候補擁立のために英断されることを求めます。

高商連三役会は、9月21日、解散総選挙で野党共同を求める議決を行い、翌日、民進党、共産党の中央と県組織に送付しました。大義なき解散。野党の国会開催要求を3カ月も棚上げし、国会冒頭での憲法違反解散。消費税増税、戦争する国づくり、改憲、私たち中小業者にとっても重要な選挙となります。秋の運動と結合して選挙対話をすすめましょう。

所得税法第56条廃止の意見書

黒潮町議会が採択！

全国の民商・婦人部が中心になり、議会採択を働きかけている「所得税法第56条廃止の意見書」。この度、9月20日、黒潮町議会にて同意見書(以下意見書)が、賛成多数(賛成12、反対1)で採択されました。

◆住民の意見として陳情書提出◆

黒潮町議会への陳情は、6年前に続き2回目。今回は56条の不条理さを、“地元住民の声として議会へ届けよう”と、黒潮町の会員が中心になり取組まれました。“自営業者や家族従業者にとって、56条がいかにか不条理なものか知ってほしい”と議員を訪問し懇談。陳情書も、黒潮町民である会員の藤原さん・山本さんお二人の署名により提出しました。

◆自営業者・家族従業者の苦勞が報われる社会へ◆

議会では総務委員会が、陳情書を基に「意見書」を審査。「青色にすればよい」という意見もありましたが、委員会内での賛成多数を経て、森治史議員(無所属)が提出者になり本会議へ。本会議での採択にあたっては、宮地葉子議員(共産)が賛

成討論を行い、賛成多数で採択されました。傍聴にきていた会員から「多くの議員さんが、趣旨に賛同してくれて、よかった！」と、喜びの声が上がりました。この「意見書」は、“黒潮町議会の総意”として、山崎正男議長名で、内閣府・財務省・法務省へ提出されます。

◎宮地葉子議員(共産)賛成討論(趣旨)

日本経済は、中小業者によって支えられてきました。しかし、所得税法第56条は、夫と共に働く妻の働き分を年間86万円、家族を50万円とし、家族労働の賃金を、正当な対価として認めていません。

全国ではすでに、485の自治体が同様の意見書を採択、県議会でも全会一致で採択、県下26の自治体が採択しています。女性の活躍を応援するためにも、この意見書採択に賛成します。

(9/25中村民商ニュース)